

## 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	【 1,057,471,560 】	【流動負債】	【 227,048,262 】
現金及び預金	10,578,332	買掛金	78,861,974
売掛金	166,613,060	未払金	44,085,139
商 品	7,018,967	未払費用	24,061,777
仕掛品	16,851,014	未払法人税等	18,487,500
貯蔵品	7,128	未払消費税	7,255,500
前渡金	2,069,320	預り金	22,469,252
前払費用	10,553,443	役員賞与引当金	30,300,000
前払金	5,092,710	株式給付引当金	1,527,120
関係会社短期貸付金	835,328,521		
未収入金	3,441,784		
貸倒引当金	△ 82,719	【固定負債】	【 12,182,430 】
		資産除去債務	12,182,430
【固定資産】	【 33,250,197 】	負債合計	239,230,692
(有形固定資産)	( 20,337,155 )	(純資産の部)	
建 物	10,887,501	【株主資本】	【 851,491,065 】
工具器具備品	9,449,654	(資本金)	( 50,000,000 )
(無形固定資産)	( 1,824,158 )	(資本剰余金)	( 278,459,915 )
電話加入権	1,824,158	その他資本剰余金	278,459,915
(投資その他の資産)	( 11,088,884 )	(利益剰余金)	( 523,031,150 )
繰延税金資産	11,088,884	利益準備金	12,500,000
		別途積立金	336,200,428
		繰越利益剰余金	174,330,722
		純資産合計	851,491,065
資産合計	1,090,721,757	負債・純資産合計	1,090,721,757

## 個別注記表

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

商品・・・総平均法による原価法

仕掛品・・・個別法による原価法

貯蔵品・・・最終仕入原価法

貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しております。

##### (2) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

##### (3) 株式給付引当金

従業員への当社グループ株式の給付に備えるため、当事業年度における発生見込額に基づき計上しております。

#### 4. 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

#### 5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### (1) グループ通算制度の適用

株式会社バンダイナムコホールディングスを通算親法人としたグループ通算制度を適用しております。

##### (2) 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の処理

当社は、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

### II. 当期純利益金額

87,367,735円